2024年度 学校評価公表シート

安田幼稚園

評価の仕方…保護者の評価：保護者アンケートの4段階評価を平均にしたもの

自園の評価：各クラス・学年で成果が見られた子どもの割合を示し、(※)と照らし合わせ表記したもの

(※) 80%以上…4 60%～79%…3 40%～59%…2 40%未満…1

4…そう思う 3…やや思う 2…あまり思わない 1…思わない				自園評価		保護者評価	
				学年	総評	学年	総評
重点目標 (4つの柱を通してやさしくつよい安田っ子の育成を目指して)	あいさつ	年少	遊びに使った物を元の場所に片付ける指導を行っている	3.7	3.4	3.8	3.8
		年中	自分が使った物を片付けたり道具棚を整理整頓したりする指導を行っている	3		3.8	
		年長	使った物や遊んだ場所を友達と一緒に片付ける指導を行っている	3.5		3.8	
		全学年	生活習慣の定着を目指し、自立を促す指導を行っている	3.2		3.8	
	友達いっばい	年少	先生や友達と一緒にいろいろな運動遊びをやってみようとする指導を行っている	3.7	3.3	3.9	3.9
		年中	戸外で進んで体を動かして遊ぶ指導を行っている	3		3.8	
		年長	目標をもって運動遊びに取り組み、自分の課題をクリアしようとする指導を行っている	3.5		3.9	
		全学年	クラスや学年の友達に親しみを持ち、いろいろな友達と関わりもてる指導を行っている	3.3		3.8	
	自然の	年少	飼育物や身近な生き物に親しみをもつ指導を行っている	3.7	3.6	3.9	3.9
		年中	身近な生き物に関心をもって見たり触れたりする指導を行っている	4		3.9	
		年長	身近な生き物への親しみを持ち、優しく触れたり世話をしたりする指導を行っている	3.5		3.8	
		全学年	自然体験(収穫体験、栽培など)は、自然への関心をもつ体験となっている	3.2		3.9	
	おはなし広場	年少	先生の話喜んで聞く指導を行っている	3.7	3.3	3.9	3.8
		年中	目を見て人の話を聞く指導を行っている	3		3.8	
		年長	先生や友達の話に興味や関心を持ち最後まで聞く指導を行っている	3		3.7	
		全学年	絵本の貸し出しや日々の読み聞かせと「おはなし広場」は絵本が好きになる体験となっている	4		3.9	
話す力、考える力を育む指導を行っている			3	3.7			
英語の時間やネイティブの先生との触れあいは、英語に親しむ体験となっている			3.3	3.7			
保護者との連携	年少	おやくそく表の取り組みは、たくましい力の育成につながっている	3.5	3.5	3.4		
	年中			3.4			
	年長			3.3			
		保育便りやクラスだより、クラス懇談は分かりやすい内容となっている	3.3	3.9			
		ホームページは、園の情報や園児の様子が分かりやすい内容となっている	3.3	3.8			
安全		防災・防犯に関する訓練や教育は、子どもの防災・防犯意識につながっている	4	3.9			
		園の防災・防犯管理は十分である(備蓄・避難訓練・正門警備・オートロック・防犯カメラによる監視など)	3	3.9			

※園の防災・防犯管理に関する項目は、職員の所見に基づき総合的に判断したもの

2024年度 学校評価アンケート結果と考察、今後の課題

○4つの柱（「心通う挨拶」「友達いっぱい」「自然とのかかわり」「おはなし広場」）の重点目標について

- ・4つの柱に関する保護者評価の総評は3.8～3.9の評価をいただいた。年少にとっては初年度ではあるが、年中・年長は昨年度に引き続き同じ項目を設定して指導してきたことが子どもの育ちに繋がっていると評価結果からうかがえる。
- ・「心通うあいさつ」の項目では保護者評価は「3.8」だったが、自園評価が「3.4」と低かった。片付けや整理整頓を習慣化して行くには根気が必要で簡単に身につくものではない。今後も年齢に応じた指導の仕方を模索し、片付けや整理整頓することが身に付くよう継続して指導していく。
- ・「友達いっぱい」の項目では、保護者評価は「3.9」と高かったが、自園評価は「3.3」だった。園で取り組んできたことや子ども達の成長を感じていただいているが、今後も運動遊びに対する個々の興味の把握に努め、子ども達が体を動かして遊ぶ楽しさや心地良さを感じたり、できるようになる喜びを感じたりしていけるよう引き続き指導していく。
- ・「自然とのかかわり」の項目は保護者評価が「3.9」と高かったが、自園評価は「3.6」であり学年によって評価に差があった。教師の意識向上に努めると共に引き続き四季を通じて生きものに触れたり観察したりできるよう環境を整え身近な生き物に関心や愛着をもってかかわれるよう指導していく。
- ・「おはなし広場」の保護者評価は「3.8」の評価をいただき、自園評価は「3.3」だった。「聞く」姿勢の育ちは感じるが、自分の思いを言葉で伝える「話す」力や話を聞いて「考える」力の育ちが向上するよう、日々の生活の中で指導を工夫していく。

○ 保護者との連携について

- ・家庭に協力していただいた約束表の取り組みについての保護者評価は「3.4」だった。昨年度はキャラクターを設定したり、ペープサートを用いたりしたが、今年度は子ども達が興味や意欲をもって取り組めるような工夫が足りなかった。「生活力」の育ちは園と家庭との連携が不可欠である事や、継続することが「たくましい力」に繋がる事への理解を深め、家庭との連携を強化していきたい。
- ・便りやHPなどの情報発信に関する保護者評価は「3.8～3.9」の評価をいただいた。引き続き子ども達の園生活の様子をしっかりと伝えていく。

○ 安全について

- ・安全に関する保護者評価は「3.9」だった。少数意見ではあるが、防災・防犯に関する訓練や教育について評価「2」をいただいた。様々な場面を想定した避難訓練を行うと共に、公共機関から人を招き指導を受ける機会を作ったり紙芝居・絵本などの視覚教材を利用したりしながら学年に応じてわかりやすく指導していく。
- ・防犯管理の向上となるよう防犯カメラを増設した。安心して生活できるよう、ハード・ソフト両面からの見直しを図り、防災・防犯意識を高め、園児が安心して過ごせるよう安全対策の向上に努める。

○ その他

- ・現状に満足することなくより質の高い教育を目指していきたい。
- ・3学年共に、4つの柱にそれぞれの重点項目を掲げ「目指す子ども像」に向け3年間を見通した指導を行ってきた。各学年の取り組みと指導に対して自園評価を行い、アンケートによる保護者評価を併せ、上記のように反省・課題など明確にした。反省・課題に対して具体的方策を掲げ改善に取り組んでいきたい。